

評価項目案の設定

■ 評価項目案（分野・項目）

- 最適なルート帯を選定するために、各ルート帯の特徴を評価する項目を設定し、優位性を判断します。
- 大町市にとっての有益性や発展性、住環境や農地への影響等を確認するために、5つの分野において13の項目を評価項目案として設定しました。

| 分野 | I 交通 | II 環境 | III 土地利用・市街地整備 | IV 社会・地域経済 | V 事業性 |
|----|-------------------------------------|----------------------|-------------------------|-----------------------------------|--------------------------|
| 項目 | ①交通の円滑化 ②災害に強い道路 ③防災拠点とのアクセス性 | ④環境の保全 ⑤景観・文化財の保全 | ⑥土地利用への影響 ⑦安全な暮らしの確保 | ⑧まちづくりとの連携性 ⑨市民の利便性 ⑩地域の活性化 | ⑪経済性 ⑫施工性 ⑬効果の早期発現 |

各ルート帯の特徴を評価するため、それぞれの評価項目に対して評価の視点および評価の方法を設定し、各ルート帯の優位性を判断します。

I 交通

| 評価項目（案） | 評価の視点（案）、評価の方法（案） |
|--------------|--|
| ①交通の円滑化 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域高規格道路としての機能 ⇒長野自動車道までの短縮時間で評価 ・ 交通環境の改善 ⇒市街地道路の交通量減少で評価 ・ 推計交通量 ⇒各ルート帯の推計交通量で評価 |
| ②災害に強い道路 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地震、土砂災害、浸水の影響 ⇒地震、土砂災害、浸水の通過延長で評価 ・ 災害時の代替機能 ⇒緊急輸送路の代替路で評価 ・ 高次救急医療機関への速達性 ⇒高次救急医療機関までの短縮時間で評価 |
| ③防災拠点とのアクセス性 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の防災拠点とのアクセス性 ⇒大町市の防災拠点への所要時間で評価 |

II 環境

| | |
|------------|--|
| ④環境の保全 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 住環境への影響（大気・市街地環境・騒音・振動） ⇒CO₂、NO_x排出量の削減、市街地の大型車交通量の排除、要請限度区域を通過する延長で評価 ・ 自然環境への影響（植生・公園等） ⇒動植物自然度、鳥獣保護区、自然公園、天然記念物を通過する延長で評価 |
| ⑤景観・文化財の保全 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観への影響 ⇒各ルート帯の主要箇所と眺望点からの見え方を人目線で評価 ・ 指定文化財への影響 ⇒埋蔵文化財包蔵地を通過する面積で評価 |

Ⅲ 土地利用・市街地整備

| 評価項目（案） | 評価の視点（案）、評価の方法（案） |
|------------|--|
| ⑥土地利用への影響 | <ul style="list-style-type: none"> ・土地利用（住宅地・商業地・工業地）への影響 ⇒住宅地・商業地・工業地を通過する面積で評価 ・地域への影響 ⇒自治会への影響で評価 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・土地利用（農振農用地）への影響 ⇒農振農用地を通過する延長と農地の買収面積、不整形農地の区画数で評価 |
| ⑦安全な暮らしの確保 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通環境の改善 ⇒交通事故減少で評価 |

Ⅳ 社会・地域経済

| | |
|-------------|--|
| ⑧まちづくりとの連携性 | <ul style="list-style-type: none"> ・大町市のまちづくり施策との連携・適合性 ⇒都市機能誘導区域、居住誘導区域との所要時間で評価 |
| ⑨市民の利便性 | <ul style="list-style-type: none"> ・東部地域（美麻支所・八坂支所）とのアクセス性 ⇒美麻支所・八坂支所との所要時間で評価 ・市民のアクセス性 ⇒各ICからの圏域人口カバー率で評価 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・物流の効率化 ⇒物流施設への所要時間で評価 ・観光拠点（黒部ダム、大町温泉郷等）とのアクセス性 ⇒黒部ダム・大町温泉郷、葛温泉への所要時間で評価 |
| ⑩地域の活性化 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光拠点（黒部ダム、大町温泉郷等）とのアクセス性 ⇒黒部ダム・大町温泉郷、葛温泉への所要時間で評価 |

Ⅴ 事業性

| | |
|----------|--|
| ⑪経済性 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 ⇒事業費で評価 ・維持管理費 ⇒維持管理費で評価 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・現道、J R、河川への影響 ⇒現道、J R、河川への影響で評価 |
| ⑫施工性 | <ul style="list-style-type: none"> ・現道、J R、河川への影響 ⇒現道、J R、河川への影響で評価 |
| ⑬効果の早期発現 | <ul style="list-style-type: none"> ・段階的な供用の実現性 ⇒段階的な供用の実現性で評価 |